

学校だより

川西市立多田小学校
平成28(2016)年3月1日



伝統を引き継ぐ

～母校は多田小学校～

いよいよ1年の締めくくりの時期を迎えました。3月18日には、87名の6年生が多田小学校を巣立っていきます。

最高学年の6年生は、この一年間、学校の顔として、そしてリーダーとしての活躍は立派でした。また、1年生から5年生も、一日一日の努力の積み重ねが自信となり、いろいろなことへの挑戦ができました。それぞれの学年の発達にふさわしい成長ぶりであります。子どもたちが、授業の中で「わかった」「できた」と実感ができる学習が行われ、待ち遠しい学校行事が行われてきた1年間でした。

子どもたちにとって、保護者のみなさまにとって、地域の方々にとって、そして私たち教職員にとって魅力的な学校とは、そこに集う一人ひとりが「この学校でよかった」と誇りに思える学校であり、それが理想の学校であり、私たちがめざしてきた学校でもあります。子どもたちには多田小学校の一員として自覚を持ち仲間意識を深めてほしい。そして、高学年がリーダーシップを発揮してより良い学校生活を創造してほしいという願いに応え学校行事や児童会活動、委員会活動と期待どおりに力を発揮してくれました。高学年の頑張る姿は、多田小学校すべての子どもたちの目標となります。「あんなお兄ちゃん、お姉ちゃんになりたい」憧れの存在は子どもたちを成長させます。みんなで知恵を出し合い、そして学校生活をよりよくしていきたいという思いが育ってきています。

高学年が中心となった自主的な活動が広まってきています。高学年がリーダーシップを発揮して、子どもたち一人ひとりが繋がり、そして、よりよい学校生活をめざしていく。これが多田小学校のよき伝統となっていくことが理想の学校へと近づいていくことのひとつだと思っています。



入学式

自然学校

プール

運動会



修学旅行

作品展

図書ボランティア

園芸ボランティア

あたりまえのことを、あたりまえに!!

凡事徹底

学校は、自分のよさを見つけ、自分の力を伸ばす所です。そして、社会の中で生きていくための基礎を身につける所です。1年間、多田小学校では『良い習慣づくり』に取り組んできました。気持ちよい挨拶を交わす、靴やスリッパをきちんと揃える、15分間の掃除を頑張る、時間を守る等々、あたりまえのことをあたりまえにということです。良い習慣は意欲につながります。生活の基礎・基本としてのルールやマナーなど、社会性を身につけることは、子どもたちの『自律』を促し、我慢する力や自分をコントロールする力をつけていくためには欠かせないことです。しっかりとあいさつができる子どもたち、規律やマナーを守り、思いやりや助け合いができる子どもたち、基礎的、基本的な力を身につけしっかり考えることのできる子どもたち、最後まであきらめず頑張りぬく子どもたちの姿をめざしてこれからも取り組んでいきます。

新学年に向けて

子どもたち一人一人がこの1年間でどう成長したか、次の年度に期待することは何かを具体的に見だし、希望や目標を高くもって新しい学年に向かうよう取り組んでいきたいと考えています。

1、学習では、この1年間の復習を行い、基礎・基本的な知識・技能の確実な習得に向けて進めていきます。

2、生活では、1年間の締めくくりを感謝の気持ちで終われるように、友だちの良さや世話になったこと、自分がみんなのための尽くしたことなどを認め合う機会も大切にしていきます。

3、学級や学年では、1年を振り返り、集団として成長したことや、みんなで協力したこと、それによって成し遂げたことなど確認していきます。

このような学習や経験を通して、希望や意欲をもって次の学年や中学校につなげていきたいと考えています。

多田小大好き!!

キャラクターを募集しました

代表委員会では、多田小学校や多田をイメージしたキャラクターを全校児童に募集しました。「多田小学校や多田に愛着と誇りをもとう」と取り組んだものです。決定したキャラクターは、来年度の行事などで使用していく予定です。

家族で考えよう!

歯と口の健康標語

小学生の部

歯科医師会会長賞

4年児童

「歯みがきは やさしくやさしく
ていねいに」